

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2009年4月14日

### 2009年4月12日現在の概況：

オレゴン州の2009年4月12日に終る1週間の気象は、平年より比較的高目の気温で始まり、後半になり降雨を伴い気温は平年並みとなった。Willamette Valleyの平均気温は平年を2~6度F上回った。最高気温は71~78度Fを記録した。1週間の降水量は0.30~0.46インチであった。NC地区の最高気温は71~74度Fであり、平均気温は平年を4~6度F上回った。1週間の降水量は0.19~0.60インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.6日(前週:4.1日)であった。Willamette Valleyの冬小麦は気温の上昇により、緑化が進んだ。NC地区に於いても気温が上昇したことより、冬小麦は休眠から覚め緑化しだした。春小麦の播種を前週まで順調に進んだが、その後の降雨で作業は大幅に遅れ、この1週間では播種圃場は前週より4ポイント増加したのみであった。春小麦の播種は全州の44%(昨年:80%)にて完了したが、出芽は6%(昨年:39%)であった。

2009年3月31日付けUSDAの発表では、オレゴン州の産2009年産冬小麦の作付面積は、2008年産作付面積より5%減少し740,000エーカーであった。2009年産春小麦の作付面積も2008年産より減少し、130,000エーカー(2008年産の72%)の予想であった。

### 土壌水分：2009年4月12日現在

Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	11	68	20
Last week (%)	1	13	66	20
Subsoil (%)	6	11	68	15
Last week (%)	6	13	65	16

### 2009年産冬小麦の作柄状況：2009年4月12日現在

Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	1	13	42	37	7
Last week (%)	1	13	48	31	7

### 2009年産春小麦の生育状況：2009年4月12日現在

Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office

5-yr average means average of 2004, 2005, 2006, 2007 and 2008 crop years

Spring wheat	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Planted (%)	44	40	80	74
Emerged (%)	6	2	39	36

2009年3月31日付けUSDA発表：2009年産小麦の作付面積（1,000 Acres）

Agricultural Statistic Board, NASS, USDA

Winter Wheat	Crop Year			2009/2008 Percent
	2007	2008	2009	
Oregon	735	780	740	95 %
USA	45,012	46,281	42,889	93 %
Spring Wheat				
Oregon	120	180	130	72 %
USA	13,292	14,135	13,304	94 %

以上

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>